

## 【研究タイトル】 大腸癌穿孔の病態と治療戦略の検討

### 【目的】

大腸癌穿孔は大腸癌の増加に伴い増加してきています。大腸癌穿孔症例は、担癌病態に糞便性腹膜炎を伴うため、救命と癌の根治術を同時に行わなければなりません。当院にて、対応させていただきました大腸癌穿孔の患者さんについて、その病態と診断、治療戦略を検討する事が目的です。

### 【対象】

当院で 2011 年 1 月から 2019 年 12 月の 9 年間に手術を施行された大腸癌の方でこの研究にご協力頂ける患者さんです。

### 【方法】

現在、診療録として当院に保存してある個人情報を匿名化して研究に利用いたします。

### 【個人情報の使用について】

本研究で得られた個人情報が外部に洩れる事の無いように厳重に管理し、データを利用する場合は完全に匿名化して用いるものとします。

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供を希望されない場合は下記の問い合わせ先にご連絡ください。研究にご協力いただけない場合でも特に患者さんが不利益を受けることはありません。

問い合わせ連絡先

災害医療センター

〒190-0014 東京都立川市緑町 3256 番地

所属・担当者名：消化器乳腺外科 寺西 宣央

電話番号：042-526-5511 【受付時間】 9:00-17:00(土日祝除く)